

ひめがみ

NO. 169
2021年 新年号

編集 〒620-0928 京都府福知山市宇野部小字三ノ宮252番地
社会福祉法人 心くちやま福祉会 (代表) 0773-24-5245

あけましておめでとろございます



 ほかほか～。

うきうき、わくわく。今日は焼きイモの日!! 「焼きイモ楽しみ」 ■秋にみんなで掘った、お伊モさん。楽しかったね。大きなのや小さいの。ヘンテコな形もあるね ■もくもく、白い煙のなかでパチパチ。なんの音かな? お伊モさんが何か言ってるのかなあ。みんなで輪っかの周りから、お伊モさんの見守り隊。ほかほか。あたたかいね ■ときとき、わくわく。「焼きイモ、できたかなあ?」

顔

今月のよみもの

2面 福知山共同作業所開設40周年記念特集「あまづキッチン」「森カフェ」
3面 //
4面 成人おめでとろ
5面 新年のご挨拶

ある日のタイムスケジュール



ある日のタイムスケジュール



福知山共同作業所
開設40周年記念特集

あまづキッチン



掃除をして
開店準備♪

朝市では
野菜を袋に
入れます



アイス作り
歴6年です◎



ランチフレート
どうぞ～



できたてパン
並べてます!



仲間の
給食作り



洗濯物を
干します



森カフェ

森カフェ



マシーンの
立ち上げ準備や

仕込みを
します

モーニング
どうぞ～



交流プラザの会議室に
コーヒーの出前です!



笑顔で
行ってきます♪





アルミ缶ガチャガチャ〜!

たくさん遊んで、ゆっくりのんびり。
お仕事もがんばります!



たんぽぽの家
池澤元紀さん

元紀くん成人おめでとうございます。
これからも色々な経験をして、笑顔いっぱい
で過ごせますように!
父母より



成人おめでとう!



ふくちやま作業所
高橋由佳さん

仲間と元気に通所しています。
食べる事が大好きです。

由佳へ
成人おめでとう。無事にこの日を迎えて
くれてありがとう。これからの人生が
幸せで健康に過ごせるよう祈っています。
父母より



仲間と一緒にうれしいな!!



段ボールたくさん運ぶよ!



ふくちやま作業所
衛藤雄飛さん

これからも資源回収
がんばっていきます!

雄飛、20歳の成人おめでとう。
毎日、作業所へ元気に通っていま
すね。これからもがんばって行っ
てください。一緒に楽しいことを
しましょうね。
父母より

大 禍 見 失

新年あけまして

おめでとようございます

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年1月16日に日本で初めて感染者が確認された新型コロナウイルス。瞬く間に日本列島を襲い、多くの尊い命を奪い、社会の形や暮らしを大きく変えました。医療提供体制の強化等による感染拡大防止と経済活動の両立という困難な壁にぶつかっています。病院や福祉施設等での社会的検査の実施、ワクチン開発等をはじめ有効な対策が講じられ、感染症が1日も早く収束し、安心して人と人とが触

れ合える社会となることを願っています。

法人運営においては、高齢や基礎疾患を持つ仲間も多くなる中で高い緊張感、使命感を保ちつつ、感染防止策を講じて障害福祉サービスを提供し続けてきました。働く場等では、販売の機会や受注する仕事、店舗営業での売上の減少、そして活動内容の制約、暮らしの場等では、面会や外出についても自重をお願いせざるを得ない状況等厳しさが長期化しています。また、共同作業所開設40周年記念事業の企画はもとより、日常の行事

や企画までも延期や中止をせざるを得ない状況になってしまいました。そのような中で、法人第3次3ヶ年計画に掲げていた、長年の懸案事項であった三段池の就学前、児童の事業所の建物の老朽化問題解決の目処がつき、3月下旬からリフォームされた新たな環境で事業を再開させる運びとなりました。新年度は計画の最終年度としてグループホームの整備等残された課題に取り組みます。

私たちを取り巻く情勢ですが、コロナ禍で改めて社会保障や教育等の重要性が再認識されたと、国が長年にわたって進めてきた社会保障におけるマイナスポリシー（保健所の統廃合をはじめ）

の結果が露呈し、かつ、現在進行形で経済面（給与の削減や倒産の危機）、自死の増加、将来への不安などが国民全体に広がる中において「自助、共助、公助」という理念を掲げ、強権的に国民に自己責任を押し付けようとする政権の姿勢に対する不信感が増幅してきています。

公的責任はしっかりと求めつつ、障害のある仲間の皆さんがもつ多くの願いの実現に向け、法人一丸となって取り組む決意を申し上げ、新年のご挨拶いたします。

社会福祉法人ふくちやま福祉社会

理事長 矢野利生



きょうされん第44次国会請願署名・募金活動にご協力お願いします

—請願項目—

- 1 新型コロナウイルスの感染拡大の下、障害のある人、家庭、支援者、事業者は様々な困難に直面しています。障害のある人がコロナ禍の下でも安心して生活できるよう、以下の点について要望します。
 - ア) 障害のある人や支援者の生命や健康が脅かされないよう、安心して検査や医療が受けられる体制を国が責任をもって拡充してください。
 - イ) 生産活動が収入減となった事業所で働く障害のある人に対して、国として工賃の補償をしてください。
 - ウ) 新型コロナウイルスをはじめとする感染症や災害などの場合でも安定した事業運営ができるよう、事業所の日額払い制度を改めてください。
 - エ) 福祉に携わる人が安心して働き続けられるよう、労働条件を抜本的に改善できるような報酬としてください。
 - オ) 地域活動支援センターに対するコロナ禍における各種の給付等について、総合支援法に基づく個人給付事業と同じ取り扱いとなるよう、国としての対策を行なってください。
- 2 「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等に関する法律」は、国の謝罪を明記し、支給額を見直すなど、被害者の人権と尊厳の回復にふさわしい法律としてください。一時金支給法に基づく調査は、真に実態が明らかになるよう、被害者の立場に立って検証するものとしてください。
- 3 障害のある人が65歳を超えても必要とする支援を自ら選んで、自己負担なく利用できるようにしてください。



お問合せ ふくちやま福祉会 0773-24-5245

いっしょに働きませんか？

ふくちやま福祉会は、障害のあるみなさまが地域で安心して働き、暮らし続けられるように支援を行う職場です。経験・資格のない方も安心して働けるようサポートをしています。

見学
受付中！

職員募集

* 正規職員

・生活支援員・作業支援員

* 常勤臨時職員・非常勤臨時職員

・グループホームの世話人・ホームヘルパー
・給食厨房職員・児童発達支援員

お問合せ ふくちやま福祉会法人事務局
(担当 志水・大前)

TEL 0773-24-5245 FAX 0773-23-2826

「民主主義は状態ではなく、行動である」と言ったのはキング牧師たちと共に闘った故ジョン・ルイス下院議員。
息が詰まりそうな日々、希望の光を感じた瞬間でした。

編集後記

<資源回収>

11月21日
回収量 約12t
収益 約10万円

*この収益には、福知山市からの報奨金を含んでいます。ご協力ありがとうございました。